

望郷の念いつもそばに

○…1年半ほど前から地
元町内会の署名を集め、4
月の開所にこぎつけた。旭
区3カ所目という「俣川で
訪問と通い、宿泊を組み合
安心する」。小規模多機能

○…旭区の植木屋の家に
わせた介護サービスを提供
型居宅介護事業所の認知度
アップを目指すとともに、
これからの福祉や介護施設
のあり方を模索していく。

人物風土記

題字は
林文子 横浜市長



●小規模多機能型居宅介護事業所と市認可
保育園を開設した

鈴木 敏男さん

本宿町在住 53歳

生まれ、大学を出てフラワ
ーサービス業界へ。入社2
年で東北の新店舗店長に抜
擢、その後は新店舗開発担
当として全国を転々とし「特
別これという出来事は
99年に不動産管理会社
(現株グリーンネット)を設
立。マンション新築や管理
を手がけてきた。日々、物
件の清掃に足を運び、入居
者や近隣住民と交流。保
育、えていくしかなかった。
福祉分野への新たな進出
も身に染みついている。

だ。「まったくの素人だっ
けど、自分の手でつくりた
かった」。新規事業は当初3
人からのスタートだったが、
賛同してくれる仲間が40人
超にまで膨れ上がった。

○…少年時代は「ごく普
通の学生だった」。市立万騎
が原中学校の出身で、OB
仲間も多い。「旭区は何が
あっても故郷。いいことも
悪いことも、地元じゃみん
な知られちゃうから」と苦
笑い。「1日に60回は逃げ出
したいと思ってた」と振り
返る大学の応援団時代は
思い出せない」というほど
の「しごき」の渦中にいた。

○…定年まであと6年。
自分が行きたいと思える、
理想の施設をつくりたいと
いうのが目下の夢だ。「近く
にスーパーやパチンコ屋が
あつて、富士山が見える露
天風呂があつたらいいな。
不純な動機って言われるけ
ど」と笑うが、その瞳は真
剣だ。「いろんな人に囲まれ
て暮らしたい。その方が断
然楽しいに決まってる」